

「施設行事の散歩ツアーに参加した際、里のご入居者が元気でいきいきとされている姿を見て、自分達もこうなりたいと思い、思っていた時期より早めて入居しました」と、にこやかに話される木村様ご夫婦。入居されて1年6カ月になります。

「伊豆高原は何度も旅行で足を運んだ好きな場所。この自然環境や2階建てテラス風の建物、森の中にとけこんだ施設の雰囲気にも一目惚れしました」と話されます。



里内庭園にて

～大自然に日々感動、色々な楽しみが増えました～

「敷地内には手つかずの木々や草花が沢山あります。リビングで食事していると窓の外ではリスが追い駆けっこする姿を見ることがありました。その姿を初めて見た時は感動しました。野鳥も沢山訪れ、鳴いている声を聞いていると、同じ種類の鳥なのにそれぞれ鳴き方が違う事も発見できました。以前は都会で生活していたので、こんな豊かな自然の中で暮らせるなんて贅沢」と、日々感動して生活されているそうです。「この自然豊かな環境が、外へ足を向かわせてくれるのですよ」と話されます。

歩く事を日課にされている木村様。外出する時はいつもお二人一緒です。歩いていると色々な発見や出会いがあるそうです。「ここへ来て、鰯が新鮮な事にびっくりしました。マンボウのお刺身は初めて食べました。野菜も近くの農家で取れた新鮮な物が買えるので、食べる事への楽しみも出来ました」



ジムで汗を流します

道沿いでは見たことのない植物を発見したり、同じ道でも日々違う発見があるそうです。近隣住民の方から声を掛けられ「やまもも」を頂いた事もあったそうです。その、やまももでジャムを作り娘様に送ったら、とても喜ばれたそうです。

入居され、アスレチックジムトレーニングも始められました。「私達に合わせたメニューでトレーニングしてくれるので、無理なく続けられています。トレーナーの方や一緒に参加されているご入居者との

会話も弾み、毎回二人一緒に楽しく参加しています。」とおっしゃられていました。

～安心のおかげで心にゆとりができました～

「入居後、車椅子のご入居者に接している職員の姿を見て、他人ではなくそのご入居者の家族みたいに見えました。自分たちがそうなくても、これなら安心して身をゆだねられると感じ、ここへ入居してよかったと実感しました。」

心にゆとりが出来た事で、ご主人様は入居してから40年ぶりに囲碁を再開され、仲間と週2回囲碁室に足を運び楽しまれているそうです。奥様は手芸や編み物をしたり、ハー



40年ぶりの囲碁

モニカで童謡を演奏したり、気の合うご入居者とおしゃべりを楽しんだり、ご夫婦のそれぞれの時間も大切にされているそうです。「将来の心配をせずに自由に楽しく生活できていることに、とても幸せを感じています。二人共ストレスがなくなっし、ぐっすり眠れるようになったんですよ」と、とても明るく素敵な笑顔でお話しして下さいました。